

「モニターの皆様からのご意見・ご感想」集計結果

「たかもりNo.154号」（令和5年2月発行）

回答者 9名中9名

項目No.1【表紙】

評価（人数）	A（7）	B（ ）	C（ ）	D（2）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

写真に「関連記事04に掲載」。さっそくP4を見ました。トップ「民生費 産前・産後ケア事業 700万円」。続けて「議決結果はP5に、請願の討論はP6に掲載してあります。」P5、P6と、さっと目を通しました。見やすくなりました。
虹色の光が美しく映えていますね。希望を感じられる素敵な表紙だと思います。
写真にインパクトがあり、テーマが分かり易く、「議会だより」の内容とも関連付けられていると思います。
優しい気持ち、微笑ましく感じられる表紙でよかった
表紙のタイトルには、写真とリンクする情報を入れるべきだと思います。今回の場合は「産前・産後ケア事業（詳細は4ページに掲載）」というように、何の情報かを表紙で伝えないと、表紙に掲載する意味がありません。せっかく良い写真を使われているのに「関連記事04に掲載」の情報だけでは、見てみようという誘導にはつながらないと思います。 【議会だより編集委員会】 キャプションについては、いただいたご意見を参考に検討していきます。
後ページに理由が書かれているけど最初の印象としては？ 思います 【議会だより編集委員会】 キャプションを用いることで表紙の写真をより表情豊かにすることができたかもしれません。 いただいたご意見を参考に編集に努めます。
素敵な写真でインパクトがあります。関連記事を興味をもって読んでみようという気持ちになりました。
素敵な写真だと思います。
広報の表紙にもなりそうな絵力のある写真。 毎回、これだけメッセージ性の強い写真が使えるとは限らないが、写真そのものの「力」を感じました。

このクオリティの写真を使うなら、文字や言葉に頼らなくてもいいです。

表紙どうのこうのじゃなく、写真がいい。

項目No.2【議会から町へ提言】

評価（人数）	A（4）	B（4）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

提言1：「町民側のDX化への取り組みが必要」であると…。提言2：従って…次の予算を申請します。提言の意図がシンプルに説明されていました。

「高齢者を中心とした意識や基礎的技術の向上を図ること」、テーマによっては出席しますよ。
提言3、4は…。

分かりやすく良いと思います。

すっきりとした構成で文字と写真のバランスも良いと思います。

提言書の4件の内容が読みやすく、理解できた

DXの説明があり、日頃慣れない言葉の意味も理解でき知ることができた

提言に至った意図が分かりやすい記事だと思います。また、提言の内容に対しては様々な議論が重ねられた上で、令和5年度当初予算に反映されていると思いますが、この提言が事業化された先にどのような未来があるのか、といった共有がなされると、より理解が深まると思います。

【議会だより編集委員会】

提案のいくつかの点は予算化されていきます。

提言の実行の様子、事業の進行の様子を引き続き追っていきます。

もっと住民の立場で声を届けてください

【議会だより編集委員会】

提言は、町民の皆さんからいただいたご意見をもとに、各委員会で検討しています。さらに、政策アドバイザーの先生からも、「まず、住民の声を聞く『広聴』などがあり、それを基に議会として議論し提言をまとめ、予算や事業計画にどう反映されたか結果を報告するのが『議会だより』の役割である」とご指導いただきました。議会全体でも努めます。

①提言2：現在、小中学生の学力、人づくりにおいてどんな課題があるのでしょうか？

講師依頼により、どのような指導がされ、変化していくのか、今後掲載していただきたい。

②提言4：高齢化 後継者不足等の理由で荒廃農地が増えていく現状の中、提言の実現に向けて具体的に主体となって取り組んでいくのは、行政？農協？

①下線部分の回答【総務民生委員会】

高森町の小中学生の学力については、文部科学省で毎年実施する「全国学力・学習状況調査」（小学6年生、中学3年生が対象）の「学力」部分の結果を参考にしています。全国平均や県平均に対して高森町の児童生徒の結果が「上回っている」「同程度」「下回っている」で判断します。しかし、実施年度によって対象の子どもが異なりますので、「町の小中学生の学力」という定義では正確なところは分かりません。議会では、ここ数年の結果を基に「やや下回っている」と判断し、このことを課題と考えて「提言」を行いました。

「講師依頼により・・・・・・」のご意見については、学校現場でどのように展開されていくかを注視していますが、「講師の指導内容」「教育現場の教師や子どもの変化」を議会だよりに掲載することは、議会だよりの趣旨やその情報量から考えましても無理かと考えますのでご理解ください。

「人づくり」については、壬生町長のマニフェストに沿って教育委員会が学校と共に「自己肯定感を持てる子ども」「郷土を愛する子ども」の育成に向けて取り組んでいます。「人づくりにおいてどんな課題があるか」とのお尋ねですが、「学校・行政・地域（住民・企業）の連携」においての課題が考えられますが、議会では詳しく分析している訳ではありませんのでご了解ください。

②下線部分の回答【産業建設委員会】

行政が中心となって農業委員会や農協など農業関係者、また営農支援センター「ゆうき」も連携して取り組む必要があると思います。

【議会だより編集委員会】

今後の掲載については検討していきます。

横書きにしたのは、何か意図があるのでしょうか？

右開きに左からの横読みは、慣れていないせいか読みづらいです。一行の文字数が長いせいもあるかと思います。

内容については、わかりやすく書かれていました。

【議会だより編集委員会】

読みやすさを考えて横書きにしました。いただいたご意見を参考に今後も読みやすい横書きのパターン化に努めていきます。

提言の内容が読みやすく、理解しやすいです。

提言の内容を選んだ過程が丁寧に書かれていて納得感があります。

項目No.3【定例会 臨時会】

評価（人数）	A（4）	B（4）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

P4～P7、討論、反対・賛成・賛否まで、読みました。読ませる、読んでもらえるページ構成だと思います。
4ページの写真も入れて表記してあるのが、分かり易くて良いと思います。 7ページも分かり易いです。
採択された内容が、反対意見まで含めて紹介されており、「町民に分かり易く」という意図が感じられます。使われている写真も、実際の場所の施工説明や施工前・後のものが使われていて具体的に理解しやすいと思います。
定例会議決結果はいつも通り、結果・内容もひと目でわかりやすくまとめてあり、読みやすい。賛否も議員さん達の意見考え方がわかりやすく良い
定例会で何が議論されたのか、どのような討論がなされたのかが一目で分かりやすい記事だと思います。また、継続審査となっていた場外舟券売り場については、どのような経緯で採択に至ったのかも掲載されていますので、議会を傍聴できない方にとってもありがたいと思います。
表紙からの関連記事で、民生費、産前・産後ケア事業が、クローズアップされたのだとわかりました。 サッカー場クラブハウス建設については、やるからには成功して欲しいので諸々の検討を重ねてもらい、討論の報告も続けて頂けると良いと思う。 【議会だより編集委員会】 サッカー場やクラブハウス建設に限らず、定例会や臨時会での討論は要点を掲載していきます。
見やすいレイアウトで、わかりやすかったです。令和四年度補正予算案の増減額の理由も書いていただけるとよかったです。 【議会だより編集委員会】 委員会内においても、増減に至った内容の記載は必要であると考えています。今号は臨時会の討論と、写真を用いたため、スペースの確保が難しくなっていました。 文字サイズ、読みやすさ、掲載内容についても検討していきます。
補正予算は見やすく、読みやすい。見出しと本文の文字数、写真のバランスが良いのだと思います。 議決結果も完結に読みやすいです。

討論のスペースが大きくて、内容がしっかり伝わるのがとても良いです。

項目No.4【一般質問】

評価（人数）	A（1）	B（7）	C（ ）	D（1）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

※2 評価選択の方あり

○ご意見・ご感想

08はD、09～16はA。

08は09～16の目次ですね。09～16と同じ縦組みにしましょう。「議員発町政へ」、これはなにか、一瞬まよいました。

写真を上段左右いっぱいに入れ、「議員発町政へ」のタイトルをその下の右側に縦に大きく入れる。

その左側にやはり縦組みで「09 リニアへの町民意識の向上を 木下啓爾」と各1行で、09からと同じ書体で並べる。そしてその左に「議員からの提言ってなに？」を入れるというのはいかがでしょう。08のページが浮いている。

09。タイトルと町長回答、本文も質問と町長回答。この形で16まで全部が質問と回答がペア。わかりやすい構成です。町長・環境水道課長・建設課長…、お名前は入れなくていいでしょうか？

【議会だより編集委員会】

担当課の課長名については、行政としての回答のため掲載を省略しています。なお、一般質問の全文は議事録をご覧ください。

佐々木議員のインボイス制度についてが、分り易いイメージ図もあって良いと思います。

「議会からの提言」という項目が2ページ・8ページ・17ページ（令和3年度）と分かれて使われていますが、「提言」と「一般質問」の違いやそれに対しての町の対応の違いはあるのでしょうか？町の広報誌と違い「議会だより」の役割は一般町民から選ばれた議員さんがどのような質問や提案をして、それに基づいて行政がどのような予算付けなり施策を行ったかに記事の重点を置くのが良いのではないのでしょうか。

【議会だより編集委員会】

「提言」は議会が行ない、「一般質問」で個々の議員が提案することができます。的確な内容であれば町の対応に違いはありません。また、質問の成果については追跡で取り上げています。

写真、説明図等 工夫されていた

タイトルの文字が縦横交互になっている点が相変わらず読みにくく感じます。ただ、質問の意図と展開を写真や図を使って説明されている点は良いと思います。社会情勢の変化が激しく、新たに対応しなければならない事案や解決しなければならない問題が山積する中で、質問の内容に対して注目度が高まっています。町民全員の理解が深まるよう、特に分かりにくい内容に対しては写真や図等を多用していただきたいと思います。

【議会だより編集委員会】

一般質問は質問議員が担当しますので、全体のレイアウトなどいただいたご意見を参考に取り組んでまいります。

もっと全体的に質問内容が明確さをアピールするように、テーマを大きくインパクトをしてほしい

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に編集委員で検討し議員全体で共有していきます。

リニア開通に向けて町民全体の意識を高める努力が何故必要なのかわかりません。リニアで訪れたい高森町の魅力とは？リニアが開通するから高森町に魅力が生まれるのか。（これから生み出していくのか）・・・

こども基本法の学びに対して、町長からの答え。子どもを温かく迎え入れて育てているよという雰囲気になるよう目指していくとの言葉に共感しました。

下線部分の回答【木下議員】

リニア中央新幹線の開通に向けて、関連の施設整備だけでなく、長野県駅周辺の道路整備や商業施設の移動などが進んでいます。リニア開通は、人流・物流等の面から高森町にも確実に変化をもたらします。具体的には、リニア飯田駅から最も近い町として関連道路との連結の整備、リニア開通に関わる町の商業活動、それら伴う土地利用（農地保全や住宅地開発）など様々な対応が求められていきます。その意味で、町民の皆様の意識を「リニア中央新幹線の開業」に向けて頂き、その対応に係る「準備」が重要と考えました。

ご指摘の「リニアで訪れたい高森町の魅力とは？リニアが開通するから高森町に魅力が生まれるのか。（これから生み出していくのか）・・・」も、町民の意識向上により議論が活発になると考えています。

なぜその一般質問をするのか、最初に議員さんの考えが書かれているのは、理解の上でもとてもいいと思います。

人によりますが、質問に至る経緯もしっかり書かれていて、誰がどんな思想で職務に臨んでい

るのかを感じやすいです。

項目No.5【令和3年度 予算提言は今】

評価（人数）	A（3）	B（6）	C（ ）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

こういうコーナーはぜひ必要。ただ、たとえばACTION3「年5回学習会を開催しています。」というだけでなく、1回目はどういうテーマでだれが、2回目目は…と具体的に読みたかったです。そこまで入れると1ページでは…とも思いますが。

ページの頭の「令和3年度 予算提言は今」のタイトルのデザイン、P2・P3の「議会から町へ」のデザインとペアで、同じデザインのページでP3～P16が囲まれているのがおしゃれでした。

【議会だより編集委員会】

紙面に制限はありますが、いただいたご意見を参考に分かりやすい編集に努めます。

表記の仕方が分かり易くて良いです。

「提言は今」は過去の提言に対しての現在の取り組み、という大切な内容だと思います。これは一般質問に対しての「追跡・・・どうなっているの」と関連付けて、議員さん・議会からの質問や提案に対しての行政側の対応という様に整理してみたらどうでしょうか。

【議会だより編集委員会】

一般質問と同じく、提言のその後についても町民の皆さんにお伝えする大切な内容だと感じています。「提言は今」と「追跡」のコーナーについては、取り上げる内容を幅広い観点から選択し、持続可能なコーナーになるよう委員会内においても検討を行なっています。

提言によって実現に至った事業の紹介はもっとPRすべきだと思います。欲を言えば、本事業に参加された方々の感想や今後の脱炭素に向けた取組の方針等も掲載されると、提言の評価や意味につながっていくと思います。

【議会だより編集委員会】

課題や要望に沿った補助事業の選択までの理由や経過についても含め、実施後の評価についてを表す努力をします。

脱炭素の取り組みを様々に実践されている様子がどんどん発信されていくのは、良い事だと思います。とり組みをやりましたの報告だけでなく、講演会のテーマから得た内容のポイントやイベントに参加した人の声等も掲載されると、それなら自分もやってみようというヒントにつなが

るかもしれません。

【議会だより編集委員会】

町民の皆さんに関心を持っていただきたい記事については、読者に寄り添った企画や編集に努めていきます。

ゼロカーボンに向けての動きがようやく出てきたことはとても喜ばしいことなので、議会としてもどんどん広報していったほしいと思います。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に取組んでいきます。

フォロー記事は大事です。量もしっかりあって、わかります。

が、「やったこと」だけではなく、「やれなかったこと」も欲しいです。

【議会だより編集委員会】

事業背景等も取り上げていけるよう検討していきます。

項目No.6【議会のうごき 行政視察】

評価（人数）	A（7）	B（1）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

「タブレットの視察受け入れ」県内4議会から議員が視察研修？！ 「時間と経験が解決してくれるとアドバイスしました。」（ニヤッ） 電話での問い合わせの太字でゴシック「多数」。画像で手元の変化。楽しく読ませていただきました。

行政シルバー会員98人、町村議会広報研修会、「ここでは当町の小型家電もリサイクル処理されています。」……。このコーナーにはあれっと思うことがありました。

【議会だより編集委員会】

引き続き、分かりやすい編集に努めてまいります。

視察の様子がよく分かり良いと思います。

議会の対外的な動きが理解できて良いと思います。

議員の方の資料の厚さの写真は、説得力があった

議会、委員会の活動や視察先の情報を共有していただくことで、議会の透明性が高まりますし、リンク先のQRコード掲載もとても良いと思います。こうした情報掲載によって、読まれる方のデジタルリテラシー向上にもつながると思います。

議会広報とは何か？（齋藤議員記）の内容の中で「伝える」と「伝わる」の違い、見出しとリードで内容を要約して理解できるように作る。何より町民の声を反映し、議会活動につながる広報を目指していくという思いに意気込みを感じました。議員の皆さんの行政視察も、最近興味をもって読ませて頂いています。

QRコードを導入したことにより、情報に広がりが出てとてもいいです。他社のHPだけでなく、議会独自の発信も広げていってほしいです。

【議会だより編集委員会】

どの項目にQRコードを用いてホームページに繋げることが望ましいのか、また議会だよりに掲載すべき内容の精査等、細心の注意と配慮をもった検討が必要になると考えています。

令和5年度中に町のホームページもリニューアルする予定であることから、議会のページも歩幅を合わせ、具体案を検討しています。

このスペースにはこれで精いっぱいだと思います。仕方ないですけど、早くホームページをリニューアルして、もっと詳しい話はそっちで展開されるようになってほしいです。

視察に行った結果、良かった点を高森町に取り入れるためにどんなことが考えられるか、また、モデル地域と高森町とでは何がどう違うのかなどの考察情報が皆無で、「行ってきました」「よかったです」「がんばります」にしかっていないのが残念です。むしろそっちが大事でしょう。

でもこのスペースでは無理ですね。

【議会だより編集委員会】

さらに一步、内容まで踏み込めるよう努力します。

項目No.7【生活応援商品券 町民の声】

評価（人数）	A（4）	B（ ）	C（3）	D（2）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

評価A以上です！取材・編集、このページは大切に続けていただきたいと思います。

町民の顔写真が掲載されているのがリアリティがあって良いと思います。

商品券をもらって不満の人はほとんどいないと思います。町民の声は半分くらいで良いのでは？

【議会だより編集委員会】

ご指摘を今後活かしていきます。

町民の皆さんの商品券の使い方、頂いて嬉しい気持ちなど聞けてよかった 紙媒体で声を紹介する場合には、ある程度絞り込んだ紹介をされる方が伝わりやすいです。今回の場合、顔写真と声をリンクさせて吹き出しにする等。全ての声を紹介するのであれば、Web上でレビューが寄せられるような仕組みやそれらを見ることができるような工夫が必要だと思います。 【議会だより編集委員会】 いただいたご意見を参考に取り組んでいきます。
すでに町民は使用が終っている もっと前に配布の報道をする。希望です 【議会だより編集委員会】 町民の皆さんの関心のある題材を扱うよう編集に取り組んでいきます。
クーポン券を使えるお店が高森は比較的多いようですが、使われるお店に片寄りができるとの声も聞きました。 私は行きつけのガソリンスタンドで使用開始初日にガソリンと灯油で家族（2人は高齢者）分、全額を使わせて頂きました。
町民の皆さんの声がわかるこのページは毎回たのしみです。 取材が大変かと思いますが、町民の声を拾うことこそ、議会のお仕事だと思います。
写真入りでページとしてはいいです。意見の数も多く載っているし。 町民の声だけではなく、財源まで書き添えてあるところがいいです。 ただ、こういう街頭インタビュー的なものは、お金を支給してから「どうですか？」って聞けば「よかったです」ってなりがちなので、そもそも意味が薄いです。もっと反応が分かれるようなネタについて町民の声を聞くと有意義だと思います。 「舟券売り場反対請願が採択されましたが・・・」「町内の草刈外部委託に年間？千万円かかっていますが・・・」「壬生町長が今期限りと表明していますが・・・」「湯が洞に望むことってありますか・・・」とかの内容なら町民の声として聞き取る価値あると思います。 【議会だより編集委員会】 いただいたご意見を参考に、町民の皆さんの関心のある題材を扱うよう編集に取り組んでいきます。

項目No.8【追跡 モニターアンケート】

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（4）	D（ ）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

（町のホームページを見るのが怖い） 要望した内容が進展しなかったとしても、本コーナーで掲載している点は大事な視点だと思います。状況が全く知らされていないということを防ぐためにも、進展していないけれども今の状況を掲載する意味は大きいと思います。 大事なコーナーですよ。追跡は大事です。1つじゃ寂しいです。 【議会だより編集委員会】 人気の記事となっています。掲載内容やボリューム等、全体のバランスを加味し、現在は1件のみ取り上げています。
--

項目No.9【裏表紙】

評価（人数）	A（4）	B（3）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

みんなの声、22ページとともに、このコーナーも続けてください。どちらも「議会便り」を手にとった方が全員みられるコーナーだと思います。 「表紙の写真」大きなコーナーができましたね。読みたいコーナーが増えました。 編集後記、「議会だより」身近に感じています。次号が楽しみです。 齋藤さん、本島さん、「編集部」とか入れませんか。 【議会だより編集委員会】 編集後記は名前が入りますが、委員全体で協議する表紙などは特に「編集部」等は入れてありませんが、皆で取り組んでいます。
表紙の写真の所で、産前産後とも支援されるようになることが解って良かったです。問い合わせ先も明記してあって良いと思います。
編集後記にもある様に、町民に分かり易く・興味をもってもらいたいという強い意欲を感じました。
みんなの声で紹介される町民の方の声は、日常生活の現場から出てきたリアルな声だと思います。紹介していただける場があるのはとても大事な機会だと思いますが、毎回、年齢等どのよう

な基準で選定されているのでしょうか。高校生等、若者の声も聞けると良いと思います。

【議会だより編集委員会】

全地区から順番に男性・女性へ原稿を依頼しています。今後は若者の声を意識して取り入れていきたいと思っています。

町民の声もいいですが、町の話、ニュースでも取り上げてみてはどうですか

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に検討していきます。

産前産後の支援が充実していくのは良い事だと思います。

保育士さん、学童保育スタッフの人手不足を耳にしますが、出産後安心して子育てができるよう人手の確保、そのための予算の検討も併せて必要かと思います。

【総務民生委員会】

町の「安心した子育て」に関する福祉施策は、教育委員会事務局・健康福祉課・総務課など横断的に取り組んでいる「重要項目」だと認識しています。ご指摘の「保育所や学童保育の人手不足」について、人員の配置は国基準に従った措置を講じています。また、必要に応じて町独自で「スタッフ（お手伝い）」の配置にも努力しています。しかしながら、保護者（町民）の声を大切にとらえ、今後も必要に応じて予算措置を考えるように関係各課に要望していきます。

やっぱり写真がいい。別に妊婦さんだからいいとかじゃなくて。

今回、プロの方ですか？素材ですか？

ここまで必要なのは分からないけど、写真がいいと説得力が違うと感じました。

【議会だより編集委員会】

表紙の写真は編集委員が撮影したものを使用しています。

今後も皆さんに手に取って「紙面も見たい」と思ってもらえるような表紙づくりをしていきます。

項目No.10【議会だよりで扱って欲しい内容・必要としない記事】

選挙で選ばれた議員さん達は、地区の代表としての立場も強いと思いますが、一方で他の地区の町民からは「全然知らない」ということもあると思います。堅い話ばかりでなく、毎号2～3人ずつ紹介を兼ねて趣味とか・家族とかの個人的な話題を紹介したらどうでしょうか。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に検討していきます。

高齢者の方々は暮らしで不便はないのか、未来に向けて子育て、小中学生について世の中が力を入れる中、自分もこれから先感じると思う高齢者になってからの高森は暮らしやすいのか、どんな支援があるのか。

【議会だより編集委員会】

議会だよりにおける介護や福祉に関する記事は、健康福祉課関連の議案(事業)として、今後も取り上げていきます。

健康福祉課にて配布されています、

- ・下伊那北部地区の「介護保険のてびき」
- ・高森ささえあいネットワーク（協議体）の『町の宝』高森町「地域生活マップ」
～高齢者が安心して暮らすための情報集～

をご覧ください。

見出しや内容等、丁寧な記事づくりをされているので仕方ないのかもしれませんが、ページ数が多すぎると思います。原因は、例えば、一般質問のコーナーの余白が多かったり、「それを」や「そんな」、「そういう」等の修飾語が多く使われていたりするからだと思います。口語調で議場での臨場感が出ているので良い点もありますが、書きたい内容が増えたのでページ数も連動して増やすというのは、デジタル化が進められている今の時代に即していないと感じます。逆に、ページを少なくする発想を持つことで、何を伝えるべきか、どうやって配置するかといったアイデアが生まれていくと思います。

【議会だより編集委員会】

ご指摘の通りページはなるべく少なくし、町民生活などにとって大切な内容を簡潔に文章化する努力はさらに継続していきます。特に一般質問は各議員の責任で編集しています。全体の簡潔化については、編集委員と記事担当者と協議をしていきます。

町内巡回バスのバス停場所がニーズに即しているか利用状況の把握と見直しをお願いしたい。

免許証返納者、無免許者の足として更に活用し易くなるよう検討を・・・。

【議会だより編集委員会】

町では「高森町地域公共交通協議会」を6月と1月に開催して、町内循環バスに対する町民の声を検討しています。掲載については検討していきます。

議員さんへのインタビュー記事あるといいですね。ちょっとじゃなくて、広報の巻頭特集みたいに。議員さんの自己紹介ではなく、ちゃんとインタビュアーがいて記事をまとめるタイプの。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を今後の企画づくりの参考に検討していきます。

項目No.11【その他、議会活動・議員活動に関わること】

議会だよりが、だんだん読みやすくなり、QRコードを利用することで、広がりが出てきました。これも若い議員さんたちの力でしょうか？新しい発想と試みで、よりよい議員だよりになることを期待します。

ホームページのリニューアルはどうなっていますか。

議員さんが副業なくても生活できるような議員報酬に引き上げて、もっと議員活動に打ち込んでほしいって感じます。副業が悪いっていうんじゃなくて、やってもいいんですけど。

【議長】

議員の報酬についてご意見をいただきありがとうございます。今年 1 月に町報酬審議会の答申が出まして議員の報酬も現報酬に 8.76 倍アップの改定案の答申を頂きました、3 月定例会で検討し答申通り議決され 4 月より反映されます。今後必要に応じ議会としても議員の待遇について検討してまいりたいと思います。

下線部分の回答【議会改革推進特別委員会】

町では令和 5 年度中のリニューアルを目指しています。

議会のホームページでは視察研修報告をご覧いただけるようになりました。

今後は一般質問の議事録を掲載していきます。